

■ 砺波地域情報センターについて紹介します。

名古屋市中区栄「中日ビル4階」にある「となみ野(砺波地域)」の情報発信拠点が、
「砺波地域情報センター」です。



砺波地域情報センターの様子

砺波地域情報センターでは、砺波市と南砺市の観光・商工・企画の担当者及び観光協会、商工会議所・商工会と連携を取りながら、砺波地域の観光PRや企業誘致のため、情報の受発信を行い中京圏内からの交流人口拡大や新たな企業間交流・マッチングなどの創出を図るべく効果的な事業展開に努めています。

観光PR面では、砺波地域のイベントや特産品の情報など、各種マスコミやエージェントへの情報提供・PRを随時、行っております。

また、名古屋市内の北陸銀行金山橋支店と連携し正面窓ガラスに屋外広告物(縦5m×横10m)を掲出しています。砺波地域の魅力を紹介し、観光資源を周知するとともに砺波地域への誘客を推進する目的で戦略的・効果的な観光PR事業を展開しています。

チューリップや世界遺産五箇山合掌造り集落、また散居村に関連した観光資源のほか、砺波地域の四季折々の風景やイベントなどをデザインし、壁面に貼り付け、街行く人々にみてもらい、関心を持ってもらって誘客に繋がる効果を期待するものです。

また、企業誘致に繋がるよう、各種異業種の事業者の会合、フォーラム、講演会などに積極的に参加し、様々な企業情報が集まるアンテナ的存在と成るよう努めています。

その他、砺波地域のゆかりの方などを会員とする、「東海となみ野会」の運営事務局としての役割を果たすとともに、東海エリアの人的交流支援と砺波地域とのパイプを作る取組などを行っています。



北陸銀行金山橋支店の巨大広告による情報発信

お知らせ 施設年末年始の営業について

施設区分	施設名称 連絡先	休業日・営業日・営業時間等
ごみ処理施設	クリーンセンターとなみ TEL0763-32-5648	12/29(日)～1/5(日)休み
	南砺リサイクルセンター TEL0763-62-4710	12/28(土)～1/5(日)休み
農業共済施設	農業共済センター TEL0763-32-2277	12/28(土)～1/5(日)休み
水道施設	水道事業所 TEL0763-82-5011	12/28(土)～1/5(日)休み ただし、運転管理業務は無休
	わらび学園 TEL0763-22-6055	12/28(土)～1/5(日)休み
福祉・医療施設	砺波医療圏 急患センター	無休 次の時間で運営します。
		12/28(土) 20:00～22:30
	TEL0763-34-5005 (内科)	12/29(日)～1/3(金) 10:00～17:00, 20:00～22:30
	TEL0763-34-7744 (小児科)	1/4(土) 20:00～22:30 1/5(日) 10:00～17:00, 20:00～22:30

編集後記

広報「砺波広域圏」第11号をお届けいたします。今回は、11月議会臨時会において可決された議案や議会視察などについて掲載しました。また、名古屋市内に開設され5年目となる砺波地域情報センターについて紹介させて頂きました。これを契機に今後益々中京方面との繋がりを深めて行きたいと思っております。

砺波広域圏の人口

平成25年11月30日現在 <外国人を含む>
 人口 104,164人 (▲935人) 前年 105,099人
 世帯数 33,838世帯 (+57世帯) 前年 33,781世帯
 ()は前年比

21世紀を築く新しい創造の圏域づくり 広報 砺波広域圏

2013
 12/25発行
 第11号

今月号の主な内容

- ・ 11月議会臨時会の開催と議会視察
- ・ 農業共済センターからのお知らせ
- ・ 砺波地域情報センターの紹介

発行 砺波広域圏事務組合
 砺波市栄町7番3号
 ☎(0763) 33-1111
 編集 事務局総務課
 ホームページ <http://www.tokouiki.jp/>

写真は南砺市相倉の冬の世界遺産合掌づくり集落の様子です。

平成25年11月議会臨時会が開催されました

平成25年11月議会臨時会が11月20日(水)砺波市役所議場にて開催されました。午後4時30分から本会議が開催され組織再編が行なわれ、平成26年4月1日に新しく設立される富山県農業共済組合関連議案1件と専決処分1件が報告され、原案のとおり可決されました。

11月臨時会で可決された議案など

【議案第23号】 砺波広域圏事務組合農業共済条例の廃止について

広域圏事務組合が事務処理をしている農業共済事業は、平成26年度4月1日より1県1組合化の推進に基づき設立される新しい富山県農業共済組合に再編統合されます。

このことを受け、関係する砺波広域圏事務組合農業共済条例の廃止と関連のある6つの条例の改廃について審議されました。

【報告第5号】 専決処分の報告について

・ 専決処分第5号 損害賠償請求に係る和解及び損害賠償の額の決定について
 ごみ処理施設の敷地内において発生した作業用車両の物損事故の経過報告と損害賠償金についての報告が行われました。

砺波広域圏議会管内施設視察が行われました

臨時議会の開催に先立ち11月20日(水)午後1時30分より議会議員管内視察が行われました。水道事業所、となみ衛星通信テレビ(株)、児童発達支援センター「わらび学園」の3箇所において、職員からの説明を受け施設設備等の視察が行われました。



となみ衛星通信テレビ(株)のスタジオにて



尼崎浄水場の視察より

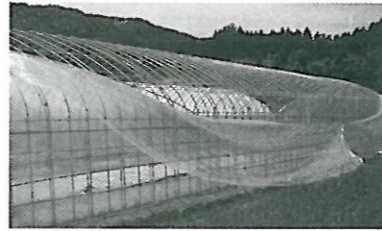
平成25年度砺波広域圏議会行政視察が行われました

平成25年11月22日(金)～23日(土)の2日間、兵庫県尼崎市と愛知県名古屋市において砺波広域圏議会の行政視察が行われました。初日は、今後予定される砺波広域圏松島浄水場施設整備の参考とするため、高度な浄水処理を行っている阪神水道企業団尼崎浄水場を視察しました。二日目は、名古屋市内で開催された東海となみ野会の定期総会に出席し、会員との交流を深めて来ました。

園芸施設共済

春の突風からあなたのハウスを守ります!!

- ・NOSAIでは、水稲育苗ハウス(骨組み+被覆材)の加入をお勧めします。
- ・大切なハウスが風害、雪害、ひょう害等に遭った場合その損害を補償します。



加入資格について

- プラスチックハウスを200㎡(60坪)以上所有または管理している方
 - 風害等に備えて押さえバンド等、損害防止対策がなされているハウス
 - 所有しているハウスの全棟を加入すること
- ※ 加入期間は2か月以上で、被覆されている期間補償されます。

農家負担掛金の目安 掛金の半額を国が負担!!

- 新築のハウスの場合
(例) 間口5.4m、奥行38.0m、設置面積205㎡のハウス 2か月加入の場合

ハウス本体の価額	205㎡×㎡あたり価額1,800円 = 369,000円
ビニールの価額	205㎡×被覆面積算定係数2.13×㎡あたりのビニールの標準価額476円 = 207,000円
共済価額	369,000円+207,000円 = 576,000円
共済金額(補償金額)	576,000円×80%(付保割合) = 460,000円
掛金	460,000円×掛金率3.329%×月割計算2/12×1/2(国が半額負担) = 1,276円
農家負担額	掛金1,276円+事務費賦課金410円(㎡あたり2円) = 1,686円

(時価額を補償させていただきますので、設置されてから数年が経過しているハウスの場合、補償金額は下がりますが、掛金は更にお安くなります)

共済金の支払について

被害が発生した場合は、1棟ごとの損害額が3万円、または共済価額の1割を超える場合に支払われます。

建物共済

昨年4月の強風など自然災害による損害に備え、総合共済のご加入を!!

いざというときのために、総合共済の加入をお勧めします!! ※ 火災共済では、自然災害は補償されません。

【対象となる主な災害】

火災共済

火災、建物外部からの落下、衝突、落雷、盗難による破損、給排水設備の事故、他人の家からの水漏れ、糞損、汚損、破裂、爆発

総合共済

土砂崩れ・地すべり、風害、地震、噴火、ただし、地震、噴火の被害は加入金額の30%まで、雪害、水害

農業共済関係表彰者

このたび、次の方が全国表彰されました。

平成25年度農業共済功績者表彰 燕昇司 勇夫さん(砺波市東保)

燕昇司さんは平成12年から砺波広域圏事務組合損害評価員として、平成24年からは損害評価会会長として、農業共済事業の発展にご尽力されました。

25年産 主要作物等の農業共済事業の状況

水稲



水稲は加工用米・備蓄米等への取り組みが増えたことにより、前年比34ha増の8,286haを引き受けました。

5月は日照時間が長めであったことから初期成育は良好でした。6、7月も高温・多照で経過したことから生育が進み、草丈は長め、莖数は多め、葉色はやや淡めで推移しました。出穂期は「五百万石」・「てんたかく」が7月14日~17日頃、「コシヒカリ」が7月30日~31日頃で、平年より4日~6日早くなりました。

作柄は穂数・1穂着粒数・全もみ数ともに「平年並み」、登熟は「やや良」で作況指数は102となりました。

被害状況については、5月上旬から6月上旬にかけて中山間地域で水不足が続き、一部の圃場では田植え不能や生育不良が発生しました。また、出穂期から成熟期のスズメの食害、8月中旬以降の降雨及び台風の影響で倒伏が多発したほか、中山間地域ではイノシシによる踏み倒しがありました。

引受方式	一筆方式(7割補償)				品質方式(9割補償)				
	戸数(戸)	筆数(筆)	面積(a)	減収量(kg)	支払共済金(円)	戸数(戸)	面積(a)	減収量(kg)	支払共済金(円)
市名									
砺波市	42	158	2,045.7	34,705	2,692,954	0	0.0	0	0
南砺市	21	54	745.2	12,470	919,610	1	3,728.4	18,330	507,194
合計	63	212	2,790.9	47,175	3,612,564	1	3,728.4	18,330	507,194
前年産	22	58	599.0	12,607	1,266,614	1	1,435.6	9,150	392,965

大麦



大麦の引受面積は、1,149haで、前年に比べ30haの増加となりました。播種期において9月30日の台風17号や10月の局所的な大雨により播種作業が遅延したり、発芽不良等の同情湿潤害が発生しました。また、11月は降雨や低温により生育が停滞し、莖数の確保できない圃場も多く見られました。出穂期は前年より早く、5月中旬から気温が高く推移したことから登熟期間は短くなりましたが、品質は良好でありました。

引受方式	一筆方式(7割補償)				災害収入共済方式(9割補償)				
	戸数(戸)	筆数(筆)	面積(a)	減収量(kg)	支払共済金(円)	戸数(戸)	面積(a)	減収量(kg)	支払共済金(円)
市名									
砺波市	0	0	0.0	0	0	28	6,008.8	41,044	3,238,744
南砺市	3	36	584.6	3,697	539,762	34	19,849.5	124,349	10,523,422
合計	3	36	584.6	3,697	539,762	62	25,858.3	165,393	13,762,166
前年産	6	35	582.0	3,932	387,947	27	12,893.9	66,870	4,862,842

大豆



大豆の引受面積は、1,306haで、前年に比べ3ha増加しました。は種後の発芽・苗立ちは概ね良好でしたが、梅雨入り後の降雨により一部は場で土壌湿潤が発生しました。また、6月中旬までの降水量が極端に少なかったことから、は種深度の浅いほ場等では乾燥により出芽不良や立枯れ症状が見られました。

主莖長が長めのほ場では、9月中旬の風雨等により株の倒伏及び枝葉の損傷が見られました。また、黒根腐病やウコンノメイガの発生により、葉の黄化や落葉が早くなったほ場が一部で見られました。

果樹



収穫共済の引受面積は、かきが約19.5haで農家の高齢化や後継者不足等による廃業で前年に比べ2.2ha減少しました。また、樹体共済で約9.0haを引き受けました。

りんごは、昨年産より新規に加入資格を満たす農家が2戸増え、減収総合短縮方式で24.2a、特定危険方式で324.0aを、なしは特定危険方式で96.5aをそれぞれ引き受けました。

なし及びかきの被害状況については、4月の霜害により花芽や葉の成長に影響が生じました。りんごについては、台風等による落果被害やキズ果が発生しました。

園芸施設



平成25年11月末現在の引受状況は、116棟と前年に比べ70棟の減少、戸数では40戸と10戸減少しました。被害発生状況は、4月7日及び10月9日の強風により、4戸の農家等で4棟が共済被害該当となり、支払共済金は188,332円となりました。